

カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			1.7 製品写真		
1.1	登録番号	CR-DG02-20002-A			
1.2	製品名称（日本語）	DocuCentre-VI C2271 PFS			
1.3	製品名称（英語）	DocuCentre-VI C2271 PFS			
1.4	製品型式	DocuCentre-VI C2271 PFS			
1.5	CFP算定単位	製品1台あたり			
1.6	公開日	2020年2月10日			
2. 事業者情報					
2.1	事業者名（日本語）	富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社			
	事業者名（英語）	FUJIFILM Business Innovation Corp.			
2.2	電話番号	(03) 6271-5111 (代表)			
3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容					
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	1,000	kg-CO ₂ e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)		
3.2	内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）				
	原材料調達段階	830	kg-CO ₂ e		
	生産段階	20	kg-CO ₂ e		
	流通段階	26	kg-CO ₂ e		
	使用・維持管理段階	76	kg-CO ₂ e		
	廃棄・リサイクル段階	49	kg-CO ₂ e		
3.3	数値表示、追加情報の内容				
	数値表示	<記載内容>	<数値表示の単位>		
		1,000	製品1台あたり		
	追加情報 の記載内容	<ul style="list-style-type: none"> 複合機(EP方式)の標準シナリオで算定しています。 流通段階において、主要市場である日本国内を仕向け先として算定しました。 使用・維持管理段階において、使用時電力は主要市場である日本国内の公共電力原単位を用いて算定しました。 想定印刷枚数は9.0万枚です。 想定印刷枚数分の用紙の負荷は690kg-CO₂eと計算されます(A4用紙枚あたり質量4.0gの場合)。 使用・維持管理段階において、印刷用紙の負荷は含まれていません。 使用時の電力は、国際エネルギー効率プログラムVer.3.0に従って測定したTEC値をもとに算定しました。 			
3.4					
	備考				

4. CFP算定結果の解釈

4.1	CFP算定結果の解釈	・原材料調達段階のCO ₂ 排出量が83%と最も多く、次に使用・維持管理段階の7%であり、製品の小型軽量化を始めとする負荷削減取り組みが重要です。
		・標準シナリオで評価しているため、お客様の使用・維持管理段階のCO ₂ 排出量と異なる場合がありますが、製品設定や印刷設定などにより製品使用時のCO ₂ 排出量を削減できる可能性があります。 例えば、本検証結果の場合、印刷枚数の50%を2in1印刷すると、18kg-CO ₂ e（全CO ₂ 排出量の約1.9%）が削減できる計算になります。

5. 算定条件

5.1	認定CFP-PCR名称	画像入出力機器	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-DG-02
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースv.1.01を優先利用。基本データベースv.1.01に原単位がないものは、利用可能データ(国内v.1.04、海外1.0等)から利用。			

6. 検証情報

6.1	検証方式	システム認証方式	6.2	システム認証番号	SCN16001
6.3	検証番号	FX-2018-007	6.4	検証合格日	2020/1/30

7. プログラム情報

7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人 サステナブル経営推進機構	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	変更日 2021年4月1日： 会社名変更に伴う変更。
---	----	----------------------------

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>